

現代の小学生の道徳的・法的発達について考える —発達段階を踏まえた法教育プログラムの開発に向けて—

法と教育学会第2回研究大会において「発達段階と法教育」をテーマにシンポジウムが開催された。恐らくそのとき、「発達段階と法教育」の関連について学会レベルで考える初めての機会だったのではないだろうか。法教育研究者はそれまでの間（これまでもだが）、法学や社会科教育学、法教育学などの論理を踏まえた教材開発・教育内容開発・授業開発ばかりに専心的で、児童・生徒の発達に無頓着だったのではないか。そういった「自己反省」もあり、我々の研究グループでは、昨年度から科学研究費補助金を獲得して、小学校の児童の発達段階を踏まえた法教育プログラムの開発研究を進めてきている。本シンポジウムの目的は、我々の研究グループの研究成果の途中経過を明らかにし、その内容について批判にさらし、そして、最終年度である来年度の研究に活かしていくことにある。また、本シンポジウムでは、児童の発達段階について考えるせつかくの機会であることから、児童の道徳的発達に関する専門家によるご講演、また、我々の研究グループの研究成果の途中経過報告（小学校2年生・4年生・6年生を対象にした「民主主義」観などに関する調査の分析結果の報告が中心になる）、そして、その報告に対する、著名な心理学者・社会科教育学者による意見陳述の場を設定した。小学生の道徳的・法的発達段階とそれを踏まえた法教育プログラムの開発の在り方についてフロアーの皆様と考える良い機会になればと考えているので、ご関心のある方は是非ご参加頂ければ幸いである。

日時：2014年3月16日（日） 12：30 開場 13：00～16：30

場所：筑波大学東京キャンパス文京校舎337会議室（〒112-0012 東京都文京区大塚3-29-1）

丸ノ内線「茗荷谷駅」出口1番から徒歩2分（http://www.tsukuba.ac.jp/access/bunkyo_access.html）

司会 静岡大学教育学部教授 磯山恭子

12：30～ 開場・受付

13：00～14：00 講演 子どもの規範意識の発達と道徳教育プログラムの実際

	比治山大学現代文化学部	准教授	森川敦子
14：00～15：05	研究成果中間報告	福井大学教育地域科学部	准教授 橋本康弘
		岡山大学大学院教育学研究科	教授 桑原敏典
		岡山県立大学保健福祉学部	講師 樟本千里
		川崎医療短期大学	教授 中原朋生

15：05～15：20 休憩

15：20～15：50 指定討論者による意見陳述

	横浜市立大学国際総合科学部	教授	長谷川真里
	広島大学大学院教育学研究科	教授	池野範男

15：50～16：20 質疑応答・討論

16：20～16：30	まとめ	京都大学大学院法学研究科	教授 土井真一
-------------	-----	--------------	---------

定員：40名（事前申し込み必要）

参加料：無料

主催 法に関する教育教材開発研究会

後援 法と教育学会

申込先・問い合わせ先：福井大学教育地域科学部 橋本康弘

〒910-8507 福井市文京3-9-1 福井大学教育地域科学部社会系教育講座

E-Mail yhasimot@u-fukui.ac.jp TEL/FAX(0776)27-8449

※本シンポジウムは、科学研究費補助金基盤研究(B)一般 研究課題：法・心理・教育研究者の協同による小学生の発達段階に対応する法教育プログラム開発 を受け、実施するものです。